

令和6年 建設業における死亡災害

No	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
1	1	14時台	土木工事業	30人以上 49人	はさまれ、巻き込まれ	建設機械等 149	被災者は、排雪ダンプの誘導のため移動していたところ、一時停車中の除雪ドーザーの後ろで転倒し、その直後後退した除雪ドーザにひかれたもの。
2	2	9時台	建築工事業	30人以上 49人	崩壊、倒壊	環境等 711	被災者は、ドラグ・ショベルで掘削した箇所に入り、スコップを使用して手掘りで地面を掘削していたところ、法面が崩壊し、土砂に下半身が埋まり被災したもの。
3	2	11時台	建築工事業	10人未満	崩壊、倒壊	仮設物、構築物等 415	被災者は、建築物解体現場にて解体物の搬出準備作業に従事していたところ、倒壊した建築物の下敷きになったもの。
4	3	8時台	土木工事業	10人未満	飛来、落下	材料 521	被災者は、トレーラーの荷台に2段積みされていた鉄筋かごの荷下ろし作業のため、固定していたワイヤーのチェーンブロックを地上で緩めていたところ、荷崩れにより鉄筋かごが落下し、下敷きになったもの。
5	3	9時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、構築物等 415	被災者はマンション1階にある屋外照明を移設するため、手すり等を設けずに1階屋根上を通して作業場所へ移動していたところ、墜落したもの。
6	5	10時台	その他の建設業	10人未満	感電	電気設備 351	被災者は、低圧電線の取替作業を行うため電柱に登り、腕木付近で身体保持器具の位置替え等を行っていた際に、低圧電線から1.2メートル上部にある高圧電線に誤って触れて感電したもの。

令和6年 建設業における死亡災害

No	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
7	6	9時台	土木工事業	10人未満	墜落、転落	建設機械等 144	被災者は、林業専用道上において、ロード・ローラーを運転して作業場所に向かっていたところ、路肩から約20m下の斜面に転落したものの。
8	6	9時台	土木工事業	100人以上 299人	その他	起因物なし 921	被災者は潜水士であり、水深1～3mの水中で玉掛け作業を行っていたが、被災者との通信が途絶えたため、連絡員等がホースを引いて被災者を繰り寄せ、陸上に引き上げたところ心停止していたものの。
9	8	15時台	建築工事業	10人以上 29人	激突され	動力クレーン等 212	被災者は、型枠資材の積み降ろしのため、車両積載型トラッククレーンの荷台の上で、角鋼管の束に玉掛け後、荷に背を向け、電話対応していたところ、移動式クレーンの操作者がリモコンで巻き上げ操作を行い、地切りした荷が動き被災者に激突、被災者は荷台から墜落したものの。
10	8	8時台	土木工事業	100人以上 299人	おぼれ	水 713	被災者は、砂防堰堤工事現場の川岸において測量作業中、対岸に渡ろうとして川に入り横断中、水深約1メートルの箇所ですぐに流され、その後現場から川下2キロメートルの地点で心肺停止の状態で見つかったものの。
11	9	13時台	土木工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	環境等 711	被災者は、暗渠工事現場にて、掘削後の溝に立ち入り、床均し作業を行っていたところ、側壁の土砂が崩壊し、生き埋めになったものの。
12	9	14時台	土木工事業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	建設機械等 142	被災者は、道路の横断管改修工事現場にて、ドラグ・ショベルのバケット付近で作業を行っていたところ、ドラグ・ショベルが被災者方向に移動してきたが、地盤の状態によりドラグ・ショベルの停止直後に機体が前方にずれ、被災者がドラグ・ショベルのバケットと付近に置かれていた締固め用機械との間に挟まれたものの。

令和6年 建設業における死亡災害

No	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
13	10	13時台	建築工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	仮設物、建築物等 418	建築物の解体工事現場において、長さ約57メートルのコンクリートブロック塀の解体作業中、車両系建設機械の作業装置で当該ブロック塀の端部を引き倒したところ、ブロック塀の上部全体が倒れ、車両系建設機械から約43m離れた位置にいた被災者が下敷きとなったもの。 被災者は、ブロック塀の下部を支えるコンクリート腰壁に固定されていたケーブル等を撤去する作業を行っていた。
14	10	22時台	その他の建設業	10人以上 29人	飛来、落下	用具 379	被災者は、地中埋設管に電気ケーブルを敷設する工事において、電動ウィンチとワイヤロープを使い、電気ケーブルを引き入れていたところ、ワイヤロープの通る滑車の取付金具が函体（コンクリート）から外れて跳ね上がり、被災者の上半身に激突したものの。
15	11	11時台	土木工事業	10人以上 29人	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 221	被災者は、道路の舗装工事現場において、法肩付近の芝張り作業を行っていたところ、荷台に張芝を積んで後退してきたトラックにひかれたもの。
16	11	8時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、構築物等、建築物 415	被災者は、倉庫の屋根の塗装工事現場において、屋根と壁の塗装作業を行っていたところ、屋根または足場から墜落したものの。
17	11	13時台	土木工事業	10人未満	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、工事現場から会社に戻るワゴン車の助手席に搭乗していたが、反対方向から走行してきたトラックと正面衝突し、2台とも路外に転落し、被災者が死亡した。天候は吹雪、路面は圧雪状態だった。
18	11	10時台	その他の建設業	10人未満	高温・低温の物との接触	環境等 715	予熱設備（内部が高温となる設備）の外側の補修作業を行っていた被災者が倒れているところを発見され、病院に搬送されたが死亡したもの。（設備の外側周辺は40度程度となるもの）